

### 第33回大正アワード受賞コメント

歴史ある輝かしい本賞を頂戴し光栄に思います。

本研究は東京大学との共同研究により低分子化合物を用いた椎間板変性治療法を示しました。椎間板中央部の髄核に着目し、髄核細胞をターゲットとした低分子化合物による椎間板変性抑制作用、および、その作用機序に迫りました。

本賞を励みとして、臨床での問題点・疑問点を基礎研究に落とし込み、またさらに臨床へと還元できる surgeon scientist を目指して精進して参ります。

この度は、本当にありがとうございました。

串岡純一